

2010年12月3日

アステラス製薬 グローバルな社会貢献活動 ～Changing Tomorrow Day～ 実施結果のお知らせ -その⑥ 最終号-

アステラス製薬株式会社（社長：野木森 雅郁、以下「アステラス製薬」）は世界中のアステラスグループの社員が各地域で社会貢献活動に参画する取り組みである「Changing Tomorrow Day*」（以下、「CT Day」）を実施しましたので、その結果をご紹介します。

実施期間：2010年9月1日～10月30日（一部の地域では左記以外の期間で実施）

実施内容：テーマは「健康」または「環境」

地域清掃、福祉施設の掃除、福祉施設でのボランティア、公園の掃除・整備、子供向け栄養教室の開催、サッカー大会、恵まれない子供達の支援、献血など

実施単位：事業所、オフィス、グループ

参加人数：全世界で7,700名以上の社員がCT Dayの取り組みに参加（2010年11月末時点での参加人数）（参考：2010年9月末連結従業員数約16,000名）

本リリースはCT Dayの活動をご紹介します6回シリーズの第6弾です。今まで、日本、米州、欧州、アジアの各地域で実施された社会貢献活動について、ご紹介して参りました。具体的な取り組みの様子は以下の動画でご覧になることができます。

Changing Tomorrow Day ビデオ (<http://bit.ly/ctdayvideo>)

アステラス製薬では、各地域のCT Dayの取り組みをグループ内でタイムリーに共有できるよう、活動内容を写真とともに投稿し、閲覧できるサイトをイントラ内に設けることによりアステラスグループの全社員が全世界で行われている活動の様子を把握できるようにしました。

アステラス製薬は今後、CT Dayを自主的な毎年の行事とし、地域への貢献を継続して参ります。

*Changing Tomorrow Day：「Changing Tomorrow Day」は、アステラス製薬発足5周年を記念して行うグローバルな社会貢献活動であり、2010年9月1日から2010年10月31日の期間で日本、米州、欧州、アジアのそれぞれの地域の子会社、事業場で様々な活動を行ったものです。

「Changing tomorrow」はアステラス製薬のコミュニケーションスローガンである「明日は変えられる。」の英語版であり、今回の活動の総称をCT Dayと名づけました。

以上